



○自ら学ぶ人 ○心のひろい人 ○たくましく生きる人

令和6年6月6日 第3号

第四中だより

足立区立第四中学校

校長 五明 早苗

運動会を終えて ～感動をありがとう～

校長 五明 早苗

5月25日、第78回運動会を開催いたしました。今年はお天気にも恵まれ、「Try! はちまきと^{とも}一緒に絆を結び、突き進め」のスローガンを達成すべく、全校生徒が協力して、運動会を成功させることができました。朝早くからご来場いただいたご来賓、保護者の皆様、生徒への温かい応援、ありがとうございました。

今回は保護者の皆様のご観覧に際し、学年優先ゾーンをお願いし、御神楽の演技の時は、観覧席を広げるなど、さまざまな試みをいたしました。観覧して下さった皆さんがお互いに声をかけあって協力して下さったおかげで、たくさんの方々の声援の中で競技を行うことができました。そのおかげで生徒は普段以上の力が発揮できたようです。競技者と応援者が、それぞれの立場で、できることを精一杯行った結果、そこにたくさんの感動が生まれました。



閉会式に並んだ生徒の表情は、一つのことをやり遂げた達成感に溢れていて、笑顔が眩しかったです。

保護者の皆様には、狭い見学場所で譲り合って応援して頂き、感謝申し上げます。

魚沼自然教室で大きく成長 ～引き継がれた四中生らしさ～

5月13日から15日に魚沼自然教室があり、たったの三日間ではありましたが、参加した1年生は魚沼の自然と民宿の方、田植えの指導をして下さった方と触れ合うことで大きく成長することができました。

特に魚沼に行く前と後で一番変わったことは、挨拶の声が大きくなったことです。ほんのわずかな変化ではありますが、これは大きな成長です。

挨拶は大事だとよく言われますが、経験の中であいさつの重要性を実感できることはそう多くはありません。1年生は今回の魚沼自然教室で、現地スタッフの方に温かく受け入れられ、初めて会う人にあいさつをすることで、そこから新たな人間関係が生まれる瞬間を経験できたのではないかと思います。

魚沼の民宿の方や田植え指導の方は、1年生にとっては初対面でしたが、現地の方々は、毎年来ている「四中生」という認識で、以前からの知り合いのような態度で生徒に向き合い、最初から大歓迎でした。出会ったばかりなのに「四中生はいい子だから、今年も来てもらってうれしい」と言う言葉までかけてもらいました。これは2年生、3年生が魚沼で現地の方々と築きあげてきた関係性から出てきた言葉です。もっと上の先輩からつながっている信頼関係かもしれません。

そして、今年の魚沼自然教室の閉校式の時、現地コーディネーターの方が「やっぱり四中生は礼儀正しくていい子だねえ」とつぶやいていた一言に、今年の1年生も、過去の四中生の礼儀正しさをしっかり受け継ぐことができたのだと実感しました。

6月の主な予定

3日（月）～5日（水）修学旅行・3年生

6日（木）学年各種委員会

7日（金）スタディ・プラス

8日（土）バレーボール大会・夜間学級（三宿中）

10日（月）全校朝礼・安全指導

11日（火）学校公開（始）

13日（木）学校説明会14：15～

15日（土）土曜授業・学校公開（終）・進路説明会（3年生・保護者対象）

あいさつ運動（開かれた学校づくり協議会）

17日（月）前期中間考査【社会・数学・英語】給食なし

18日（火）前期中間考査【美術（3年生のみ）・国語・理科】給食なし

19日（水）前期中間考査（3年生のみ）【保体・技家・音】

20日（木）眼科検診9：00～

21日（金）避難訓練

24日（月）水泳授業（始）

26日（水）歯科検診（1年・3年前半）・あだちからの日

27日（木）歯科検診（2年・3年後半）

28（金）生徒総会

※6月は3年生の修学旅行と前期の中間考査があります。どちらも大切な行事です。

しっかり準備をし、ベストを尽くしましょう。

